

農業委員募集に係る法人または団体から推薦を受けた者一覧表

被推薦者								推薦者							
氏名	職業	年齢(歳)	性別	経歴		農業経営の状況		認定農業者	名称	活動の主たる目的	代表者又は管理人の氏名	構成員の数(人)	構成員の資格・要件	推薦理由	最適化推進委員への推薦
						営農類型	耕作面積(a)								
法寿庵 寛	農業	75	男	R7.4～現在 R5.7～現在	上所実行組合長 豊能町農地利用最適化推進委員会	水稲 果樹 露地野菜	4	非該当	上所実行組合	農業生産力の増進と経済的、社会的地位の向上	法寿庵 寛	6	余野上所に在住し、農地を有する者	農業経験等により地域や自治会長等から信託を得ている。農地利用集積、集約化について自ら規模拡大を実践し、精力的に活動している。	なし
南殿 義彦	団体職員	69	男	H4.4～H8.3	殿方実行組合長	露地野菜 果樹	4	非該当	殿方実行組合	農業生産力の増進と経済的、社会的地位の向上	村上 進	12	川尻殿方に在住し、農地を有する者	これまでの職歴、農業経験等から地域の信任を得ている。	なし
西浦 寛	無職	71	男	H12.4～H16.3 R元.4～R3.3	門所実行組合長 木代自治会長	水稲	51	非該当	門所実行組合	農業生産力の増進と経済的、社会的地位の向上	圓岡 定好	20	門所地区に在住し、農業を行う者	農業経験等から地域の信任を得ている。地域農業や農家情報に精通している。また、担い手への農業相談や耕作放棄地の解消等、農業委員会業務に貢献できる。	なし
乾 利昭	農業	71	男	R2.4～R4.3 R2.7～現在	大円実行組合代表 豊能町農業委員会委員	水稲 露地野菜 施設野菜	78	該当	大円実行組合	農業生産力の増進と経済的、社会的地位の向上	乾 一男	25	大円集落に在住し、7a以上の農地を有する者	これまでの職歴、農業経験等から地域の信任を得ている。地域農業や農家情報に精通しており、担い手への農地集積や耕作放棄地の解消等、農業委員会業務に貢献できる。	なし
大西 静義	水道設備	70	男	R5.4～現在 R4.7～現在	野間口地区農業共同施設利用者組合組合長 豊能町土地改良区理事	水稲 露地野菜 果樹	25	非該当	西垣内実行組合	農業生産力の増進と経済的、社会的地位の向上	古谷 博之	25	西垣内地区に在住する農家	長年農業に従事され、地域の共同施設利用者組合組合長などに従事されている。また地区の地域計画作成にも加わっており、地域情勢に精通されている。	なし
川上 和博	農業	71	男	R1.6～R4.6 H28.9～現在 R5.7～現在	大阪北部農業協同組合理事 豊能町直売所運営協議会役員 豊能町農業委員会委員	水稲 露地野菜	100	該当	高山実行組合	農業生産力の増進と経済的、社会的地位の向上	上西 初夫	55	高山地区に在住し、農地を有する者	被推薦者は、水稲はもとよりヤーコンやなにわの伝統野菜に指定されている高山真菜、高山牛蒡をはじめとする各種野菜を栽培し、農業生産意欲が高いうえ、豊富な農業知識から農家への指導も積極的に行っている。大阪北部農協理事も歴任され、現在は豊能町直売所運営協議会の役員のほか、高山農空間づくり協議会の活動推進委員も務めている。こうした活動により農家からの人望も厚く、地域農業の振興、農地行政の執行、農業の担い手支援など農業委員会業務の遂行に大きく貢献されるものと考えられる。	なし
今井 茂	農業	73	男	H29.5～現在 R2.7～R5.6 R2～現在	牧地区農空間活性化協議会副会長 豊能町農地利用最適化推進委員会 牧地区ほ場整備事業の役員	水稲 露地野菜	70	該当	牧上実行組合	農業生産力の増進と経済的、社会的地位の向上	谷 吉信	19	牧上の谷・中の谷・向の谷地区に在住し、営農する者	牧農空間活性化協議会発足当時から、その一員として遊休農地解消のため積極的に活動されている。現在も役員として牧地区ほ場整備事業の推進に尽力されている。また、令和2年からの農地利用最適化推進委員を一期務めており、業務に精通され今後も活躍が期待できる。	なし
小坂 善人	農業	76	男	H30～R1 H26～H27 H23～H25	寺田自治会長 寺田実行組合長 豊能町農業委員会委員	水稲 露地野菜	72	非該当	寺田実行組合	農業生産力の増進と経済的、社会的地位の向上	高田 龍二	18	寺田集落に在住し、10a以上の農地を有する者	これまでの職歴や農業経験等から地域の信任を得ている。地域農業や農家情報に精通しており、担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止、解消等、農業委員会業務に貢献できる。	なし
乾 弘志	農業	70	男	R3.3～現在 R5.7～現在	豊能町土地改良区総代 豊能町農業委員会委員	水稲 露地野菜	30	非該当	吉川下之町実行組合	農業生産力の増進と経済的、社会的地位の向上	向井 亮	22	吉川下之町に在住し、農地を有する者	高齢化により農家の担い手が減少し、耕作放棄地も増加していく中、農業に精力的に取り組み、地域農業や農家情報にも精通しており、耕作放棄地の未然防止や解消等、農業委員会に貢献できると判断される。	なし